

AALA ニュース 第 150 号

内容紹介

01 西谷修「アメリカ原理時代の終焉と脱西洋の新しい世界」

ウクライナとガザ 世界を巻き込む二つの戦争が錯綜して進行する今、私たちはどんな世界を生きているのか、日本に生きる私たちはそれをどう把握し、新しい時代を展望するか。文明史家による浩瀚な世界論。

02 E・シャブール「BRICS + と国際秩序の未来」

アメリカ覇権の衰退とともに出現しつつある BRICS+ とグローバルサウスの台頭。その変化の意味と国際秩序への影響をブラジルの若手経済学者が分析している。

03 シュレーダー元独首相「米国がウクライナ和平を許さなかった」

2022 年、ウクライナからロシアとの和平「仲介」を頼まれた元首相が、西ドイツの左翼紙との長文のインタビューで明らかにしている。発言に注目したウクライナ・プラウダ紙が「米/ロシアの代理戦争」の本質を別掲。

04 T・シン「南アがジェノサイドの罪でイスラエルを ICJ に提訴」

イスラエルがついに国際法廷（国際司法裁判所）で裁かれる。南ア政府がだした 84 ページの「提訴」状には、イスラエル指導者による大量虐殺の意図と具体的証拠が列挙。1 月初旬おこなわれた審理に国際的な支援が広がった。

05 N マドゥーロ「2023 年総括と厳しい目で新年の課題を展望」

ジャーナリスト、I/ラモネによるベネズエラ大統領の新年インタビュー。アメリカによる締め付け抗した経済回復の成果や、一連の外交を詳述、世界情勢の分析も読み取れる。

06 鈴木頌「AALA ニュースの編集日記」は以下で参照できます。

http://blog.livedoor.jp/aala_news/

